

令和8年5月吉日

各位

野木沢地区まちづくり委員会  
委員長 近内光慶

## 令和7年度野木沢地区まちづくり委員会の取り組みについて

持続的な地域づくりのため平成21年石川町第5次総合計画によって設立された「まちづくり委員会」の取り組みについて地域の皆様と情報を共有し、多くのご意見を賜り今後の活動に活かしてまいりたいと思います。

つきましては、下記方法にてご意見を賜りたいと思いますので、野木沢地区の活性化のためにも、皆様が日頃感じていること何でも良いので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。  
(意見はパブリックコメント方式で行いたいと思います)

1. 用紙の場合 : 野木沢自治センターへ郵送か持参でお願いします。(FAXでも可)
2. メールの場合 : [nogisawa\\_center2@cap.ocn.ne.jp](mailto:nogisawa_center2@cap.ocn.ne.jp)
3. ホームページから : [nogisawajiti.com/contact.html](http://nogisawajiti.com/contact.html) (お問い合わせ)タブ
4. お問い合わせ先 : 野木沢自治センター  
〒963-7837 石川町中野字水無 59  
電話 : 0247-26-4939 FAX:0247-26-3135  
Email : [nogisawa\\_center2@cap.ocn.ne.jp](mailto:nogisawa_center2@cap.ocn.ne.jp)

※ 令和7年年度版を今年度は回覧にて配布致しますがホームページからも回覧できます

URL:<https://nogisawajiti.com/wp/wp-content/uploads/hpb-media/img/file150.pdf>

QRコードはこちら



令和7年度事業計画

部会	事業名	事業内容	事業詳細	
総務・地域づくり部会	センター事業	のぎさわこども広場		
		手作り教室インのぎさわ		
		地区公民館活動育成事業		
		高齢者生涯事業の推進		
		野木沢地区文化祭		
		のぎさわ地区芸能祭		
		野木沢地区まちづくり委員会との連携		
		野木沢自治センター（企画推進委員）		
		センターだよりの発行		
		オータムフェア参加		
		地域各種団体への支援		
		野木沢地区自治協議会		
		地区敬老会		
		自治センター利用団体・サークル等の育成強化		
		自治センター施設環境整備		
	まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年）	歴史を活かした事業（史跡整備）	藤田城址整備事業	
			小和清水周辺整備事業	
		自然を活かした事業（地域農業支援）	鉱石水周辺整備事業	
			禿山遊歩道整備事業	
			イチジク生産事業	
			ときめき交流祭事業	
		伝統を後世に伝え地域住民の交流を図る事業	野木沢駅活性化事業（イルミネーション）	
			特産品開発事業（地場産品利用）	
			簡易直売所事業	
		各部会統括事業（総務）	全体会（理事会）、総会の開催	
			各部会年2回以上会議（上・下半期）	
		新規事業（総務）	人材バンク登録事業	
U50まちづくり集会事業	夏フェス			
情報発信事業（ホームページ開設）				
桜保存事業	七郎内公園			
野木沢駅環境整備事業	野木沢駅			
長寿会ワークショップ事業	高齢化社会を生き抜く			
安全・安心部会	交通安全協会、母の会			
	防犯協会			
	消防団			
福祉部会	民生委員			
教育学習部会	公民館			
	育成会			
	子育て支援	3年生送る会		

令和7年度 まちづくり委員会事業収支決算書

【収入】

(単位；円)

区分	予算額 (円)	収入額 (円)	増減	内 訳
事業収入	0	543,125	△ 543,125	イチジク売上金 円
地域自治活動交付金	1,330,000	1,360,000	△ 30,000	まちづくり交付金1,200,000円 小和清水管理80,000円 桜保存会50,000円、野木沢駅環境整備協力費30,000円
繰越金	205,318	205,318	0	前年度繰越金
雑収入	511,112	927,273		閉校事業・野小っ子残金、店舗利用代金,防犯カメラ助成金
合計	2,046,430	3,035,716	△ 989,286	

【支出】

(単位；円)

事業名	区分	予算額 (円)	決算額 (円)	増減	内 訳
会議費	計	151,430	112,566	38,864	
	全体会 (理事会、総会)	5,000	0	5,000	
	各部会費	41,430	6,990	34,440	部会開催通知
	U50まちづくり集会事業	100,000	105,576	△ 5,576	U-50まちづくり委員会イベント協力費
	人材バンク登録	5,000	0	5,000	
イチジク生産事業費	計	250,000	376,569	△ 126,569	
	イチジク管理費	20,000	137,569	△ 117,569	イチジク消毒剤、草刈り作業代、燃料代、追肥及びカミキリムシキンチョール作業代
	作業員手当 (販売支援含)	200,000	209,000	△ 9,000	
	畑借地代	30,000	30,000	0	イチジク畑借地料代
地区交流事業費	計	150,000	115,828	34,172	
	のぎさわときめき交流祭事業費	150,000	115,828	34,172	地区文化祭ガス代,まるめ餅,おこわ,豚汁材料代
中野部会事業費	計	120,000	147,134	△ 27,134	
	藤田城址整備事業	50,000	20,000	30,000	藤田城整備事業代
	野木沢駅活性化事業 (イルミネーション)	70,000	127,134	△ 57,134	イルミネーション設置及び撤去作業代
曲木部会事業費	計	170,000	168,797	1,203	
	小和清水周辺整備事業	90,000	88,797	1,203	黒マルチ 肥料 周辺整備
	小和清水管理	80,000	80,000	0	小和清水借地代及び管理費代

事業名	区分	予算額 (円)	決算額 (円)	増減	内 訳
	計	110,000	112,140	△ 2,140	
塩沢部会 事業費	鉱石水周辺整備事業	68,000	65,140	2,860	草刈 (機械代燃料代) 剪定代 水質検査料 消毒代
	禿山遊歩道整備事業	42,000	47,000	△ 5,000	草刈り機械借上げ作業委託代
	計	300,000	910,413	△ 610,413	
情報発 信事業	インターネット整備費	300,000	910,413	△ 610,413	インターネットプロバイダー料 (ジャストシステム), 防犯カメラ設置
	計	220,000	305,000	△ 85,000	
特産品部 会事業費	特産品開発	100,000	205,000	△ 105,000	コモド店舗光熱水道費
	特産品直売所	120,000	100,000	20,000	加工場コモドカフェ 賃借料代
	計	475,000	304,794	170,206	
子育て支 援事業	育成会 3年生送る会	75,000	73,794	1,206	3年生送る会 (図書カード)、育成会クリスマス会
	学校支援事業	400,000	231,000	169,000	希望ヶ丘整備
福祉事業	長寿会ワークショップ事業	50,000	0	50,000	野木沢長寿会連合
交付事業	七郎内公園桜事業	50,000	50,000	0	町交付金
	野木沢駅環境整備協力費	30,000	30,000	0	町交付金
	合計	2,076,430	2,633,241	△ 606,811	

収入金額3,035,716円 - 支出金額 2,633,241円 = 差引残額402,475円

差引残額402,475円 は、次年度へ繰り越し致します。

令和8年4月21日

まちづくり委員会

委員長 近 内 光 慶

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		各部会統括事業（総務） 【全体会（理事会）、総会の開催】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	子どもの声が響く地域、健康で生きがいを感じる地域、働き甲斐と潤いを感じる地域、共に支え合い希望と絆を感じる地域、立地条件（地域特性）を活かした地域・未来づくり	事業予算 （予備費 含む）	決算額
	事 業 目 的	自治協議会の運営管理を行う	5,000	0
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	全体会（理事会）、総会の開催 ・年1回の総会開催 ・年2回（上半期、下半期）の全体会の開催		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （住 民 ニ ー ズ）	各部会の実績集約を行い住民にフィードバックする		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	会議資料の削減		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	各部会の活動内容の情報共有の在り方	
		方 策	定例会などの情報を把握し回覧等（ホームページ）で周知する	
	数 値 目 標 （ K P I ）	会議の100%実施		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	全体会（理事会）、総会の開催		
	事 業 費	5,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		各部会統括事業（総務） 【各部会年2回以上会議（上・下半期）】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	子どもの声が響く地域、健康で生きがいを感じる地域、働き甲斐と潤いを感じる地域、共に支え合い希望と絆を感じる地域、立地条件（地域特性）を活かした地域・未来づくり	事業予算	決算額
	事 業 目 的	部会内で情報を共有する	41,430	6,990
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	各部会年2回以上会議（上・下半期） ・年2回以上（上半期、下半期）の部会の開催 各部会連絡用ハガキ		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度（住 民 ニーズ）	部会内で事業の進捗及び情報を共有することにより優先事業の見える化		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	会議資料の削減		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	各部会の活動に温度差がある	
		方 策	モチベーション向上の向けて意識改革を行う	
	数 値 目 標 （ K P I ）	会議の100%実施		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	各部会年2回以上会議（上・下半期）		
	事 業 費	37,475円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		新規事業（総務） 【人材バンク登録事業】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	子どもの声が響く地域、健康で生きがいを感じる地域、働き甲斐と潤いを感じる地域、共に支え合い希望と絆を感じる地域、立地条件（地域特性）を活かした地域・未来づくり	事業予算	決算額
	事 業 目 的	自治協議会の共助事業を行うため住民のご協力を得てデータベース化を図る	5,000	0
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	人材バンク登録事業 （事業見直しが必要）		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （住 民 ニーズ）	住民情報のデータベースを利用し、ボランティア活動に寄与する		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	人材バンク登録募集の効率化を図る		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	周知不足により当初予定人数より少なかった。 データベースの維持管理	
		方 策	各種団体等において登録者数を増やす 四半期ごとに更新をする。	
	数 値 目 標 （ K P I ）	0% 新規登録がない		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	人材バンク登録事業		
	事 業 費	5,000円		

担 当 部 会	総務・地域づくり部会				
事 業 名	新規事業（総務） 【U50まちづくり集会事業】				
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	子どもの声が響く地域、健康で生きがいを感じる地域、働き甲斐と潤いを感じる地域、共に支え合い希望と絆を感じる地域、立地条件（地域特性）を活かした地域・未来づくり		事業予算	決算額
	事 業 目 的	若い人たちが暮らしや仕事、就学、行政区の活動、ご近所同士の助け合いなど考え、若者が創るまちづくりを目的		100,000	105,576
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	U50まちづくり集会事業 ・子ども育成会コラボ事業（夏フェス） 7/27			
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （ 住 民 ニ ー ズ ）	野木沢フェスの開催は、地方創生や子育て等の観点から若者の思いを伝えることが出来た。			
	効 率 性 （ コ ス ト ）	年4回のワークショップは少ないようでも考えをまとめる期間があり適当であった			
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	野木沢フェスについては金銭面的な問題・協力者の問題など更なる協議が必要と考える。 もったいない事業・こども新聞発行事業の周知の仕方		
		方 策	次年度以降の開催についてはU50で行なう方向で検討を進めていく。 W e b掲載も含め検討する。		
	数 値 目 標 （ K P I ）	出席率100%（延べ46名 11.5名/回）			
次 年 度 計 画	事 業 内 容	もったいない事業5,000円、こども新聞発行事業5,000円、野木沢フェスイベント事業90,000円			
	事 業 費	100,000円			

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		新規事業（総務） 【情報発信事業（ホームページ開設）】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	子どもの声が響く地域、健康で生きがいを感じる地域、働き甲斐と潤いを感じる地域、共に支え合い希望と絆を感じる地域、立地条件（地域特性）を活かした地域・未来づくり	事業予算	決算額
	事 業 目 的	自治協議会の活動内容を広く住民に伝え、情報提供を推進する	300,000	910,413
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	情報発信事業（ホームページ更新） ・ホームページ開設（令和2年7月1日開設） ・会報の発行（2回発行） ・駅前防犯カメラ設置 725,538円（補助額329,000円） ・ネットワーク機器（141,135円）センターと曲木集会場接続用		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度（住 民 ニーズ）	広報活動に力をいれる 多くの地区民（幅広い世代）に情報を伝達する手段として有効である		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	紙媒体と一緒に使用することにより多くの人に情報が行き渡る		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	デジタルデバイド（特に高齢者）の方に伝える方法	
		方 策	自治センターでの勉強会の実施	
	数 値 目 標 （ K P I ）	週1回のホームページ更新 50%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	情報発信事業（ホームページ運営） レンタルサーバー代含む		
	事 業 費	330,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 歴史を活かした事業 【藤田城址整備事業】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	歴史を誇りに夢と希望が語れる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	地域の歴史的資産を活かし地域活動を、地域住民の意識を 図りながら展開し地域財産として活用を図る	50,000	20,000
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	藤田城址地の整備 ・年4回の草刈り（5/19 33名、6/23 17名、8/4 75名、9/15 43名） 多面的支払利用（日当、モア） 延べ 168名		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （ 住 民 ニ ー ズ ）	地域づくりの核となる藤田城址整備事業は地区民の一体感の醸成に効果がある。		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	費用対効果を見れば効果的でない。		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	年4回の奉仕作業に費用がかかり継続性が難しい。また、整備後の活用方法を考えていかねばならない。	
		方 策	他事業（多面的事業）との連携を図り事業費を削減する。また、利活用については地域の声を聞き進める	
	数 値 目 標 （ K P I ）	区民参加率62%（参加168名/全班272名）		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	藤田城址地の整備事業		
	事 業 費	30,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 歴史を活かした事業 【小和清水周辺整備事業】 （町より交付金80,000円）		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	歴史を誇りに夢と希望が語れる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	地域の歴史的資産を活かし地域活動を、地域住民の意識を 図りながら展開し地域財産として活用を図る	170,000	168,797
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	小和清水周辺整備 ・6月10日 花植え床づくり ・12月9日 プランター、培土購入 ・12/18日 周辺整備 61,000円 } 小和清水土地借用代（地権者9名 57,000円）		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （ 住 民 ニ ー ズ ）	区民の好みも異なるが湧き出る清水と春には桜、藤そしてつつじ等の花々が咲き秋には紅葉と憩いの場になっている		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	もう少し少ない労力と安いコストで維持管理		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	現在の管理範囲が広すぎて今後も継続して維持管理ができるか不安	
		方 策	小和清水周辺と遊歩道を含め管理範囲の見直し	
	数 値 目 標 （ K P I ）	現在整備管理している範囲の縮小		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	①小和清水周辺及び遊歩道の整備作業 ②花移植と床作り		
	事 業 費	170,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 自然を活かした事業 【鉦石水周辺整備事業・禿山遊歩道整備事業】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	人と自然に豊かな暮らしが感じられる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	豊かな自然を誇れる活動を進め、人と自然が暮らしの中で潤う地域づくりを目指す。	110,000	112,140
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	鉦石水周辺環境整備 ・草刈り 11,000円（9/18） ・水質検査 8,140円（12/13） ・植木選定 40,000円（R7.1/29） 禿山遊歩道整備 ・環境整備（草刈り）47,000円（9/3）		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度（住 民 ニ ー ズ）	鉦石水については、地域内外から水汲みに来る人が多い。 禿山遊歩道については、利用者が限られ少ない。		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	鉦石水・禿山遊歩道いずれも、低コストで管理出来ている。		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	鉦石水周辺のつつじの管理が大変である。法面が急で草刈りなどが大変である。	
			地域での管理（草刈り）が難しくなっているため、業者に一部委託も検討する必要がある。	
	数 値 目 標 （ K P I ）			
次 年 度 計 画	事 業 内 容	鉦石水周辺環境整備、草刈、剪定作業、水質検査、つつじ消毒68,000円 禿山遊歩道整備 草刈り42,000円		
	事 業 費	110,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 自然を活かした事業 【イチジク生産事業】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	人と自然に豊かな暮らしが感じられる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	豊かな自然を誇れる活動を進め、人と自然が暮らしの中で潤う地域づくりを目指す。	250,000	376,569
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	イチジク生産事業 （売上金 543,125円、総収穫量777k g 内販売数 652.5k g） ・イチジク圃場管理（圃場使用料 30,000円） ・草刈り、害虫駆除 ・収穫、施肥、剪定など		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度（住 民 ニーズ）	イチジクの栽培により休耕田の解消及び販売によりまちづくりの運営資金となっている		
	効 率 性 （コスト）	管理費や稼働費と比較し粗利が少ない		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	イチジク栽培の管理体制の構築について考えていく必要がある	
		方 策	イチジク部会の新設または、委託も考慮していく	
	数 値 目 標 （ K P I ）	収穫量1トン（実際の収穫量777k g）78%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	イチジク生産事業 ・イチジク圃場管理 ・草刈り、害虫駆除		
	事 業 費	300,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 自然を活かした事業 【特産品開発事業（地場産品利用）】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	人と自然に豊かな暮らしが感じられる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	豊かな自然を誇れる活動を進め、人と自然が暮らしの中で潤う地域づくりを目指す。	100,000	205,000
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	特産品開発事業（地場産品利用） ・安心館、ベニマル出荷 ・各種イベント参加		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （ 住 民 ニ ー ズ ）	6次化製品を開発することにより地域の活性化に寄与している		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	商品化したものを販売し粗利が出る月もあり効率性は良くなっている		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	次世代に繋げるため後継者育成に取り組まないといけない	
		方 策	収入を安定し後継者に魅力をアピールしていく	
	数 値 目 標 （ K P I ）	開発商品1品/年		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	特産品開発事業（地場産品利用）		
	事 業 費	100,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 自然を活かした事業 【簡易直売所事業】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	人と自然に豊かな暮らしが感じられる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	豊かな自然を誇れる活動を進め、人と自然が暮らしの中で潤う地域づくりを目指す。	120,000	100,000
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	簡易直売所事業 ・朝市・惣菜販売 ・カフェ・コモドの飲食店営業支援		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （住 民 ニ ー ズ）	朝市は地域住民、特に高齢者の食卓に寄与している		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	リーズナブルな価格で提供しているが効率性はよい		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	販売場所及び販路について考査しないといけない	
		方 策	販売経路を増やし収入安定にする	
	数 値 目 標 （ K P I ）	売上高300万円（売上額2,064,910円）67%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	簡易直売所事業		
	事 業 費	100,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 伝統を後世に伝え地域住民の交流を図る事業 【のぎさわときめき交流祭】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	ほのぼのと温もりを感じる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	地域伝統を継承し、人と地域につながるの場と交流の機会を作り、故郷文化の大切さを認識しながら後継者の育成を図る。	150,000	115,828
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	のぎさわときめき交流祭 ・文化祭・芸能祭コラボによる開催11/1		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （ 住 民 ニ ー ズ ）	文化祭での作品のみならず農産物、6次化商品等の販売、さらには芸能発表と盛りだくさんのイベントができ、地域の交流の場となった。		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	文化祭とのコラボによりスタッフの稼働日数が減らされ効率的と感じました。		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	学校も閉校となり子どもたちの参加が少なくなってくる	
		方 策	ニーズの把握をし、企画力を上げていく	
	数 値 目 標 （ K P I ）	目標参加人数300人（205人）68%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	のぎさわときめき交流祭 ・文化祭とコラボによる開催		
	事 業 費	150,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		まちづくり事業（第6次総合計画2019年～2028年） 伝統を後世に伝え地域住民の交流を図る事業 【野木沢駅活性化事業（イルミネーション）】		
計 画 （ P L A N ）	事 業 目 標	ほのぼのと温もりを感じる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	地域伝統を継承し、人と地域につながるの場と交流の機会を作り、故郷文化の大切さを認識しながら後継者の育成を図る。	70,000	127,134
実 施 （ D O ）	事 業 内 容 （ 実 績 ）	野木沢駅活性化事業（イルミネーション） ・野木沢駅広場にイルミネーション設営（11月8日～令和8年1月31日） ・イルミネーション購入（57,134円）		
評 価 （ C H E C K ）	貢 献 度 （ 住 民 ニ ー ズ ）	水郡線利用者などに大変喜ばれている。また、防犯灯などにもなり地域の防犯にも寄与している。		
	効 率 性 （ コ ス ト ）	水郡線の利用者維持を考えると効果はある		
改 善 （ A C T ）	改 善	課 題	設備のメンテナンスや電気代など費用がかかりすぎる。	
		方 策	電気代を中野行政区から助成して頂き、運営する	
	数 値 目 標 （ K P I ）	野木沢駅周辺防犯0件		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	野木沢駅活性化事業（イルミネーション） 機器購入		
	事 業 費	70,000円		

担 当 部 会	総務・地域づくり部会			
事 業 名	野木沢駅環境整備事業 【野木沢駅環境整備事業】			
計 画 (P L A N)	事 業 目 標	野木沢駅周辺の環境をよくする	事業予算	決算額
	事 業 目 的	駅環境周辺の環境整備	30,000	30,000
実 施 (D O)	事 業 内 容 (実 績)	駅周辺環境整備 ・8月2日午前6時 草刈り、剪定実施（事前に除草剤の散布） ・10月14日JR東日本より感謝状贈呈される ・12月6日午前8時 草刈り、剪定及び周辺のごみ清掃		
評 価 (C H E C K)	貢 献 度（住 民 ニーズ）	駅前の景観がよくなった		
	効 率 性 (コスト)	ボランティア活動により効率的		
改 善 (A C T)	改 善	課 題	区長会、長寿会連合会が主幹なので他の団体との連携	
		方 策	ボランティア人材バンクの活用	
	数 値 目 標 (K P I)	参加割合80%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	野木沢駅環境整備事業 【野木沢駅環境整備事業】		
	事 業 費	30,000円		

担 当 部 会		総務・地域づくり部会		
事 業 名		学校支援事業 【学校支援事業】		
計 画 (P L A N)	事 業 目 標	旧野木沢小学校の環境整備を行っていく	事業予算	決算額
	事 業 目 的	地域と共にある旧学校を整備していく	400,000	231,000
実 施 (D O)	事 業 内 容 (実 績)	学校支援事業 希望ヶ丘整備 (委託工事) 12月終了		
評 価 (C H E C K)	貢 献 度 (住 民 ニ ー ズ)	行政区と連携し環境整備など協力していく		
	効 率 性 (コ ス ト)	ボランティア活動がなく事業者に委託して行われた		
改 善 (A C T)	改 善	課 題	持続化補助金及びボランティアの確保	
		方 策	ボランティア人材バンクの活用	
	数 値 目 標 (K P I)	伐採処理100%完了		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	希望ヶ丘整備		
	事 業 費	50,000円		

担 当 部 会		福祉部会		
事 業 名		高齢者支援事業 【高齢者支援事業】		
計 画 (P L A N)	事 業 目 標	高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域	事業予算	決算額
	事 業 目 的	高齢者の支援を目的とする	50,000	0
実 施 (D O)	事 業 内 容 (実 績)	高齢化社会を生き抜く ・7月22日 データで見る現状 ・10月21日 他地区の取り組み事例 ・令和8年1月16日 グループごとにワークショップ ・令和8年2月20日 まとめ		
評 価 (C H E C K)	貢 献 度 (住 民 ニーズ)			
	効 率 性 (コスト)	高齢者の意識高揚につながっている		
改 善 (A C T)	改 善	課 題	増える高齢者一人一人の寄り添えない	
		方 策	3地区長寿会とタイアップし情報を共有していく	
	数 値 目 標 (K P I)	参加児童割合80%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	高齢者支援事業		
	事 業 費	50,000円		

担 当 部 会		教育学習部会		
事 業 名		子育て支援事業 【子ども育成会事業】		
計 画 (P L A N)	事 業 目 標	子どもの健全育成	事業予算	決算額
	事 業 目 的	次世代を担う子ども達を地域全体で育てていく	75,000	73,794
実 施 (D O)	事 業 内 容 (実 績)	子ども育成会事業 ・3年生を送る会（中学生18名に図書カード贈呈）54,000円 ・クリスマス会 12/23（U50より支援）		
評 価 (C H E C K)	貢 献 度（住 民 ニ ー ズ）	児童を地域全体で見えていく		
	効 率 性 (コ ス ト)	育成会活動		
改 善 (A C T)	改 善	課 題	3 地区育成会の連携	
		方 策	3 地区育成会の会議開催により情報を共有していく	
	数 値 目 標 (K P I)	参加児童割合80%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	子ども育成会事業 (中学3年生を送る会)		
	事 業 費	75,000円		

担 当 部 会	総務・地域づくり部会			
事 業 名	【新規事業】 七郎内桜の会支援事業 (町より交付金利用)			
計 画 (P L A N)	事 業 目 標	地域景観の保全	事業予算	決算額
	事 業 目 的	地域公園の保存活動団体支援	0	50,000
実 施 (D O)	事 業 内 容 ( 実 績 )	七郎内公園整備事業 ・公園内に花植え ・桜の木の保全		
評 価 (K C H E C)	貢 献 度 (住 民 ニーズ)	地域景観保全活動		
	効 率 性 (コスト)	地域の景観に寄与している		
改 善 (A C T)	改 善	課 題	後継者不足	
		方 策	広報などで認知度アップをはかる	
	数 値 目 標 (K P I)	年間訪問客地域の70%		
次 年 度 計 画	事 業 内 容	七郎内公園整備事業		
	事 業 費	50,000円		

令和8年度 まちづくり委員会事業収支予算書(案)

【収入】

(単位；円)

区分	本年度予算額	前年度決算額	増減	内 訳
事業収入		543,125		イチジク販売収入
地域自治活動交付金	1,360,000	1,360,000		まちづくり交付金1,200,000円 小和清水管理80,000円 桜保存会50,000円、野木沢駅環境整備協力費30,000円
繰越金	402,475	205,318	197,157	前年度繰越金
雑収入		927,273		
合計	1,762,475	3,035,716	△ 1,273,241	

【支出】

(単位；円)

事業名	区分	本年度予算額	前年度決算額	増減	内 訳
会議費	計	147,475	112,566	34,909	
	全体会（理事会、総会）	5,000	0		全体会（理事会、総会）
	各部会費	37,475	6,990		各部会年2回以上会議（上・下半期）
	U50まちづくり集会事業	100,000	105,576		U-50まちづくり委員会イベント協力費
	人材バンク登録	5,000	0		人材バンク登録事業
イチジク生産事業費	計	300,000	376,569	△ 76,569	
	イチジク管理費	170,000	137,569		イチジク消毒剤、フレールモアー代、肥料代、草刈り作業代、燃料代他
	作業員手当（販売支援含）	100,000	209,000		
	畑借地代	30,000	30,000		イチジク畑借地料代
地区交流事業費	計	150,000	115,828	34,172	
	のぎさわときめき交流祭事業費	150,000	115,828		のぎさわときめき交流祭・文化祭・芸能祭とコラボによる開催
中野部会事業費	計	100,000	147,134	△ 47,134	
	藤田城址整備事業	30,000	20,000		藤田城址地の整備事業
	野木沢駅活性化事業（イルミネーション）	70,000	127,134		イルミネーション設置及び撤去作業代
曲木部会事業費	計	170,000	168,797	1,203	
	小和清水周辺整備事業	90,000	88,797		小和清水整備藤棚剪定、植栽
	小和清水管理	80,000	80,000		小和清水借地代及び管理費代

事業名	区分	本年度予算額	前年度決算額	増減	内 訳
	計	110,000	112,140	△ 2,140	
塩沢部会事業費	鉾石水周辺整備事業	68,000	65,140		草刈（機械代燃料代）剪定代 水質検査料 消毒代
	禿山遊歩道整備事業	42,000	47,000		草刈り機械借上げ作業委託代
	計	330,000	910,413	△ 580,413	
情報発信事業	インターネット整備費	330,000	910,413		インターネットプロバイダー料（ジャストシステム）ネットワーク構築
	計	200,000	305,000	△ 105,000	
特産品部会事業費	特産品開発	100,000	205,000		加工所賃借料
	特産品直売所	100,000	100,000		特産品開発事業（地場産品利用）
	計	175,000	304,794	△ 129,794	
子育て支援事業	育成会 3年生送る会	75,000	73,794	1,206	子ども育成会事業（中学3年生を送る会）
	学校支援事業	50,000	231,000	△ 181,000	旧野木沢小学校整備事業
福祉事業	長寿会ワークショップ事業	50,000	0	50,000	長寿会連合支援事業
交付金事業	七郎内公園桜事業	50,000	50,000	0	
	野木沢駅環境整備協力費	30,000	30,000	0	
	合計	1,762,475	2,633,241	△ 870,766	

収入金額1,762,475円 -支出金額 1,762,475円 =差引残額0円

上記のとおり提案いたします。

令和8年4月21日

まちづくり委員会

委員長 近 内 光 慶

令和8年度 野木沢地区まちづくり委員会

役職名		氏名	区分	役職名		氏名	区分	
委員会	委員長	近内光慶		塩沢部会	部会長	中村一		
	顧問	近内雅洋			副部会長	近内朝春	兼	
		永瀬謙次			事務局	根本美智夫		
		事務局	長谷川信光			顧問	尾崎幸広	
	佐藤康博				有賀忍			
	二瓶伸一				志賀正敏			
	会計監査		近内徳男				会 員	有賀実
佐藤衛			曲山正子					
近内朝春			江原基幸					
部会長	円谷泰広		大平昌広					
	副部会長	近内徳男	兼		遠沢知規			
	事務局	近内光慶	兼		田中恒治			
	顧問	円谷卓彦			飛田賢一			
中野部会	会 員	二瓶光正			生産販売促進部会	部会長		近内貞夫
		二瓶清正		副部会長		紀陸洋平		
		近内繁治		事務局		近内光慶		兼
		近内光裕		会 員		近内繁治	兼	
		近内一幸		いちじく部会	部会長	矢吹重光	兼	
		近内博徳			副部会長	佐藤昭夫		
		近内雅洋	兼		会 員	相楽博正		
		二瓶義正		特産品部会	部会長	吉田和子		
		瀬川洋幸				副部会長	二瓶元子	
		二瓶正市				事務局	添田美恵子	
		二瓶義徳			会 員	二瓶順子		
		荻野好章				三瓶勝子		
		二平光信				佐藤ミサオ		
	円谷正光		荒井ミドリ					
	二瓶市之助		十文字朝子					
	塩澤昭浩		曲山ノリ子					
	二平光彦		曲山三枝子					
	藤田修		和気孝子					
	二瓶伸一	兼	中村孝子					
	二瓶光男		近内恵美子					
二瓶静雄		西 茉美						
鈴木松男		藤田 藍						
二瓶秀夫								
大越則夫								
曲木部会	部会長	岩谷隆夫		※区分欄の「兼」については、委員会及び部会の役員等を複数兼務している方です。				
	副部会長	佐藤衛	兼					
	事務局	相楽勝美						
	顧問	永瀬謙次	兼					
	会 員	草野吉明						
		荻野正美						
		佐藤昭夫						
		矢吹重光						
		円谷和司						
		矢吹光明						
		溝井茂信						
矢吹重雄								
相楽美紀								
長谷川信光	兼							